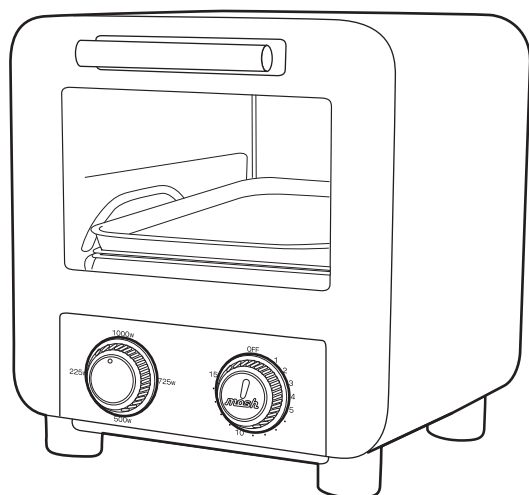


mosh!

オーブントースター M-OT1

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意	P2~P3
各部の名称とはたらき	P4
ご使用方法	P5~P7
調理時間の目安	P8
使いこなしのコツ	P8~P9
お手入れと保存	P9~P10
修理・サービスを依頼する前に	P11
アフターサービスについて	裏表紙
保証書	裏表紙



仕 様

品 名	オーブントースター
型 名	M-OT1
電 源	AC100V 50/60Hz
定格消費電力	1000W
タイマー	15分タイマー
電源コード長さ	約 1.1m
外形寸法	約 幅 22.5 × 奥行 32.5 × 高さ 24.5cm
庫内寸法	約 幅 16 × 奥行 25.5 × 高さ 11.5cm
質 量	約 3.0kg (受け皿除く)
付属品	受け皿 × 1



- 取扱説明書に使用されているイラストと実際の製品は一部異なる場合があります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意






- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)

図記号の意味と例

	〇は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、〇の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

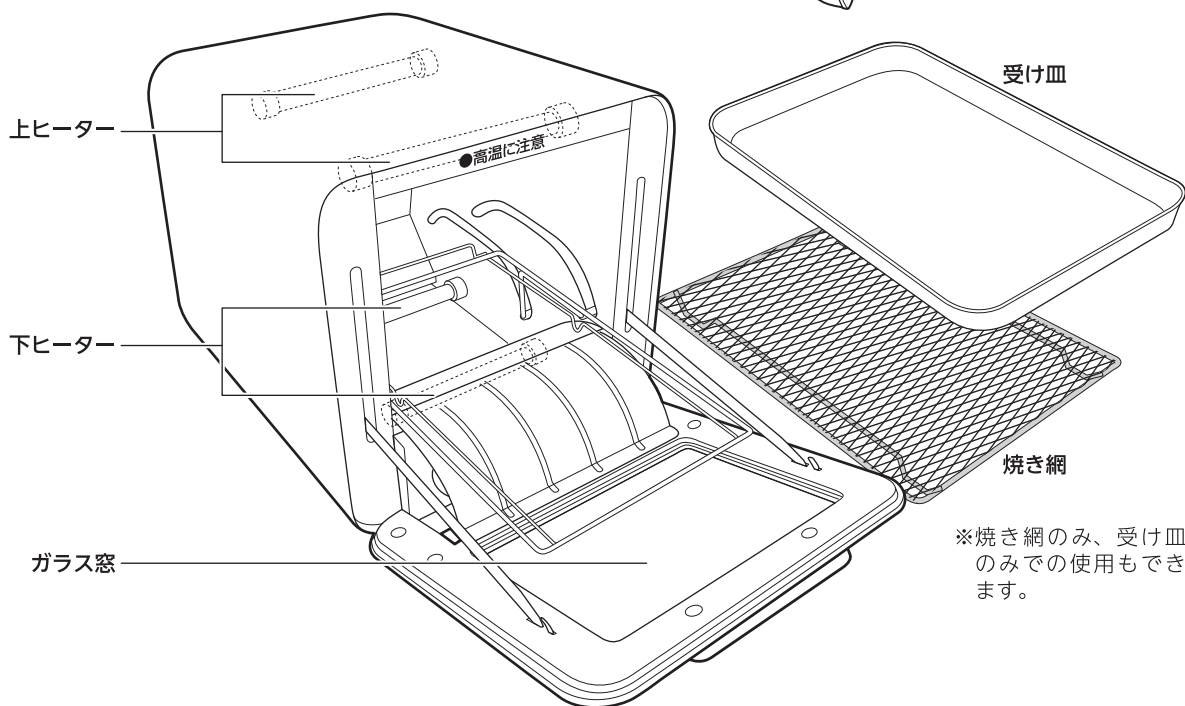
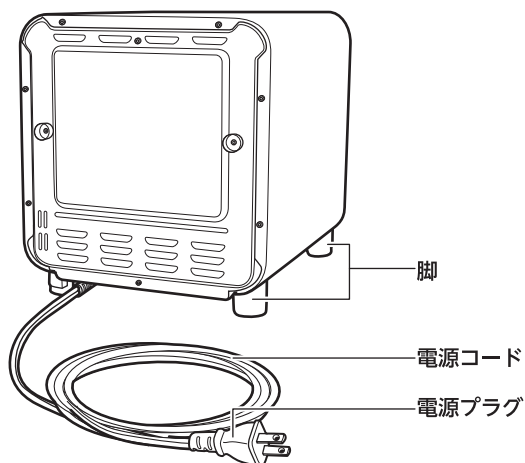
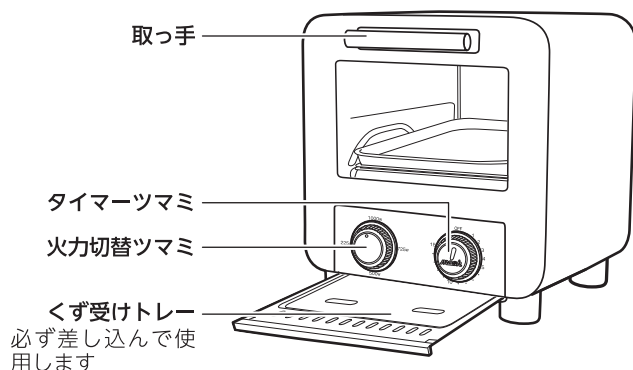
警告

 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。		電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。	 指示	定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火することがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。		電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けがやけが、感電の原因になります。	 プラグを抜く	使用後は必ずタイマーツマミを「OFF」に合わせ、電源プラグをコンセントから抜く。 火災や故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	カーテンなどの可燃物の近くで使わない。 火災の原因になります。	 分解禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	受け皿やくず受けトレイに油を入れて使わない。 火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
	調理以外の目的に使わない。 火災の原因になることがあります。	 水ぬれ禁止	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		

⚠ 注意

 禁止	お手入れや持ち運び、保存の際は、本体が冷めてから行なう。 火災ややけどの原因になることがあります。	 禁止	必要以上に加熱しない。 発火して、火災の原因になることがあります。
	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になることがあります。		使用中や使用後しばらくは、金属部やガラス窓に触れない。 やけどの原因になることがあります。
	バターやジャムなどを塗ったパンを焼かない。 パンが発火して、火災の原因になることがあります。	 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電やショートの原因になることがあります。
	壁や家具の近くで使わない。 熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因になることがあります。		調理くずが残らないよう、こまめにお手入れする。 火災の原因になることがあります。
	使用中は本体から離れない。 調理物が発火して、火災の原因になることがあります。	 プラグを抜く	調理物が発煙・発火したときは、タイマーツマミを「OFF」に合わせ、電源プラグを抜く。 火災の原因になることがあります。(炎が大きくなることがあるので、ドアを開けないでください。ガラスが割れることがあるので、水をかけないでください。)
	使用后、電源コードを本体に巻き付けない。 コードが破損し、火災・感電の原因になることがあります。		
生の魚や肉を受け皿なしで直接加熱しない。また、揚げものなど油の出るものを受け皿なしで加熱しない。 発火して、火災の原因になることがあります。			

各部の名称とはたらき



温度調節機能について

温度調節機能が組み込まれており、調理中にヒーターが消えたりついたりします。

※異常ではありません。

受け皿はフライドポテトなどの小さいものや、ピザなどの溶けて流れやすいもの、油が出やすいものなどを調理するときに使用します。

(調理物は均等に並べてください。受け皿がその原因になります。)

受け皿とくず受けトレイの使用方法

⚠警告 受け皿やくず受けトレイに油を入れて使わない。

⚠注意 受け皿やくず受けトレイはヒーターの上に直接置かない。

ケーキやパンなどの材料をのせ、焼き網の上のせて使います。

- 汚れたら必ずお手入れをしてください。(9ページ「お手入れと保存」参照) 庫内の底部に差し込み、調理のときに出るくずを受けます。
- 取っ手を手前にして、奥まで確実に差し込んでください。

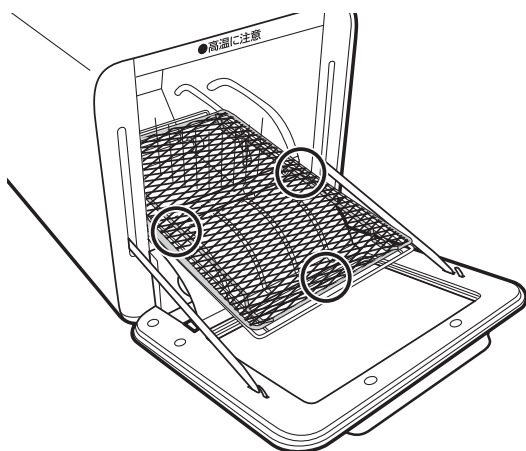
⚠注意 受け皿、くず受けトレイはよく洗ってお使いください。

ご使用方法

使用前の準備

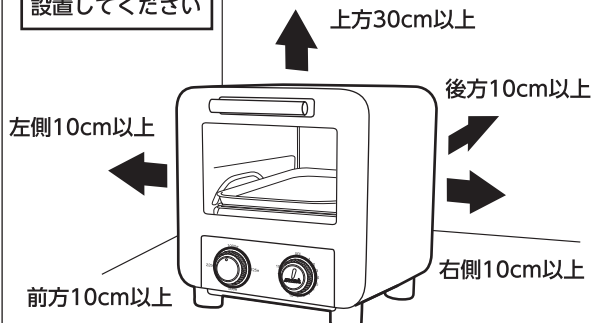
1. 本体を正しく設置する

- 安定した水平な台の上に設置してください。
- タイマーツマミを「OFF」に合わせてください。
- 焼き網を固定してある結束バンドを外してください。



本体は壁や周囲から適当な距離を保ってください

本体は図のように設置してください



次のような場所では使用しないでください。

- 熱に弱い敷物の上
- ガスレンジなど熱いものの近く
- ラックや棚の中
- 水気の近く
- 屋外
- 不安定な台の上

使用前の注意

- 初めてお使いになるときは、付属品の受け皿を入れた状態で5分間程度カラ焼きをしてください。カラ焼きのときに、においや煙が出ることもありますが、故障や異常ではありません。においや煙が気になる場合は、換気扇や窓を開けるなどして換気を行なってください。
- 天板の材質が天然木のキッチンカウンターなどの上では使用しないでください。変色・こげなどの原因になります。



注意

- 結束バンド(3ヶ所)を必ず外してからご使用ください。発煙・発火の原因になります。
- フックが焼き網の引っ掛け部から外れていた場合は、引っかけてからご使用ください。お手入れしやすいように焼き網は外れる構造になっています。外れていても故障ではありません。

2. くず受けトレイを差し込む

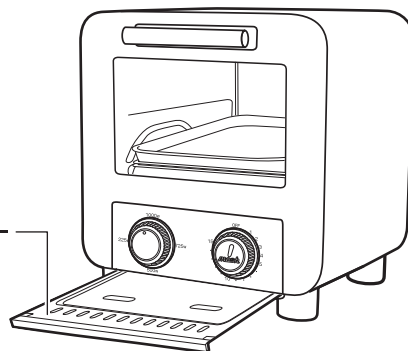
くず受けトレイがはずれているときは、前面下ヒーターより下の庫内底部に差し込みます。



注意

調理する前に、必ずくず受けトレイを右図のように庫内の底部に差し込む。

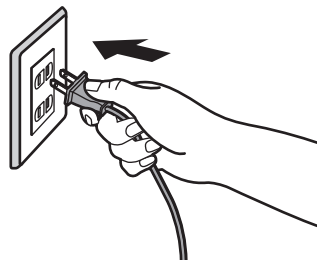
くず受けトレイ



3. 電源プラグをコンセントに差し込む

調理を開始すると以下のような症状がでることがありますが、支障ありません。

- はじめてご使用になるときは、においや煙が出ることがありますが、故障ではありません。ご使用にともない出なくなります。
- 使用中や使用直後は金属音がすることがありますが、ヒーターの熱膨張によるものです。



ご使用方法

材料を入れる

1. 焼き網・受け皿を庫内に入れる

庫内に何も入っていないことを確認して、調理する材料に合わせて焼き網、受け皿のどちらかを（もしくは両方同時に前後の順番を考えて）使用します。

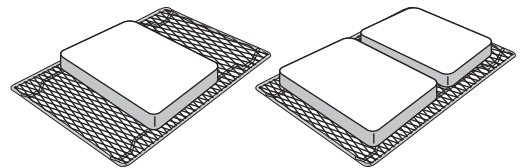
- トーストや切りもちなどの調理では焼き網のみ使用します。
- 受け皿は、生の魚や肉および汁気や油が出たり飛んだりする調理物には必ずお使いください。グラタン、パン、クッキー、ケーキ、冷凍食品（フライドチキンなど）など

2. 材料を庫内に入れる

材料を庫内の焼き網・受け皿の上にのせます。

- 材料は中央に均等に置いてください。
- アルミホイルを敷くと調理物などが取り出しやすく、汚れにくくなります。
- 表面が焦げやすいときは、材料の上にアルミホイルをかけてください。

トースト 1枚焼きのとき 2枚焼きのとき



冷凍食品を温めるとき

- オーブントースターで加熱が出来るもの以外は調理しないでください。電子レンジ専用の冷凍食品を調理すると発火する恐れがあります。
- 製品に記載されている注意事項に従ってください。
- 製品により焼け具合に差がありますので、焼け具合を見ながら調理時間を調節してください。

注意

- バターやジャムなどを塗ったパンを焼かない。
- 揚げものは調理済みのものを再加熱のみとし、必ず受け皿を使用する。
- 生の魚や肉および汁気や油が出たり飛んだりする調理物は、アルミホイルで包んでから、必ず受け皿を使用する。
- 焼き網はまっすぐ入れてください。斜めに入れると前面ガラスに当たって割れることがあります。
- 天ぷらの冷凍食品は調理しないでください。発火することがあります

調理する

1. 調理内容に合わせて火力切替ツマミで火力を選択する

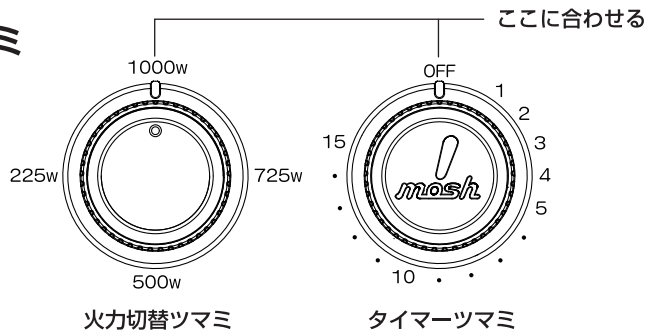
火力を4つから選択できます。

225W：バターロールなどを温める

500W：冷凍ものを時間をかけて焼く、
温めなおし など

725W：ホイル焼き、ピザトースト など

1000W：トースト、切りもち など



2. タイマーツマミで調理時間を調節する

タイマーツマミをお好みの時間に合わせると、ヒーターの運転を開始します。

タイマーで設定した時間が経過すると、“チーン”と音がしてヒーターの運転を停止します。

- 焼きすぎないように、調理中はこまめに焼き具合を確認してください。
- 途中で中止するときは、タイマーツマミを「OFF」に合わせてください。
- 調理中にとびらの開閉をくり返すと庫内の温度が下がり、うまく調理できないことがあります。
- タイマーは最長 15 分まで設定できます。
- **調理中にとびら周辺から湯気が出たり、ガラス窓が曇ったりすることがありますが、異常ではありません。**
- 温度調節機能が組み込まれており、調理中にヒーターが消えたりついたりしながら調理を続けます。
- **タイマーツマミを 5 分以内に合わせるときは、一度「6」以上に回してから合わせてください。**
- タイマーツマミが「OFF」の位置にあると運転を開始できません。



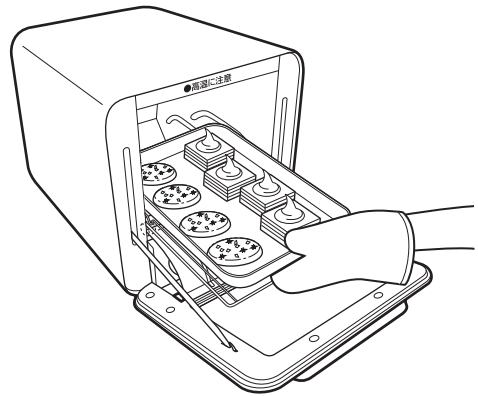
警告

高温・やけどに注意

本体上部に物をのせたり、使用中・使用後しばらくは手を触れないでください。

3. 材料を取り出す

- 火傷を防ぐために、受け皿を取り出すときは必ずミトンなどを使ってください。
- 調理のあとに取り出した受け皿は、濡れた布や鍋敷きなどを敷いた上に置いてください。直接台の上に置くと、台の変色や変形の原因になります。
- 調理直後に、受け皿やくず受けトレイに水をかけて急激に冷やすと、変形したりする恐れがあります。
- **タイマーが切れたあとも、タイマーの動く音がしばらく続きますが、故障ではありません。**
- 庫内はこまめに掃除してください。(調理くずが発火して、火災の原因となります。)

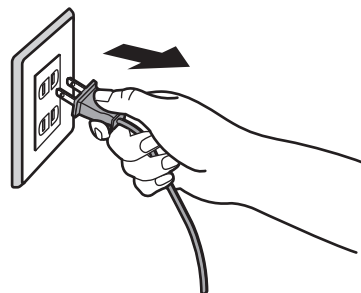


4. 電源プラグをコンセントから抜く



注意

使用後は必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。



調理時間の目安

- 調理時間はおよその目安です。材料の厚み・質・量・温度や室温・温度などによって異なりますので、焼け具合を見ながら調節してください。
 - 続けて調理をするときは1回目よりも調理時間を短くする。(調理物がこげたり、燃える原因になります)
 - 調理時間を必要以上に長くしない。(調理物がこげたり、燃える原因になります)
 - 油の出やすい調理物は受け皿にアルミホイルをしいたり、アルミホイルで包んでから調理する。
- ※ 冷凍食品などを加熱したとき、受け皿が温度差により、そったり、変形することがあります。
 ※ この目安は予熱がない場合の時間です。

メニュー例	目安時間(約)分	火力切替	ポイント
トースト	2.5 ~ 5	1000W	初回は約 3.5 分、厚切りは下側が淡くなる
冷凍ピザ	8 ~ 13	500W	受け皿 (アルミホイルを敷く)
切りもち	4 ~ 7	1000W	切りもちが膨れすぎたり、たれたりするので注意
グラタン	6 ~ 9	1000W	冷凍グラタンは受け皿なしで9~11分焼く
ピザトースト	4 ~ 8	725W	受け皿 (アルミホイルを敷く)
冷凍調理済チキンナゲット	8 ~ 12	500W	アルミホイルを敷く
冷凍調理済フライドポテト	8 ~ 12	500W	重ならないように平らに並べる (アルミホイルを敷く)
バターロール	4 ~ 7	225W	受け皿なし

- ・ 連続して焼く場合は、庫内の温度が上がっていることから2回目からは、やや短めに時間をセットして焼け具合を見ながら調節してください。
- ・ 切りもちの種類により膨れ具合や表裏の焼き色が異なります。
- ・ 切りもちの表裏が焼けていて、内部が固い場合は、余熱のある庫内に1~2分入れてください。

※ トースト等の形状、冷凍の程度により、焼きむらが発生する場合がございます。

トーストの焼き方のポイント

トーストを1枚で焼く場合、調理時間は2枚焼きよりも短めにしてください。

6枚切りの場合の目安(1000Wの場合)

	最初に焼く場合	続けて焼く場合
1枚焼き	2.5分~3分	2分~2.5分
2枚焼き	3分~4.5分	2.5分~3.5分

使いこなしのコツ

アルミホイルを使って

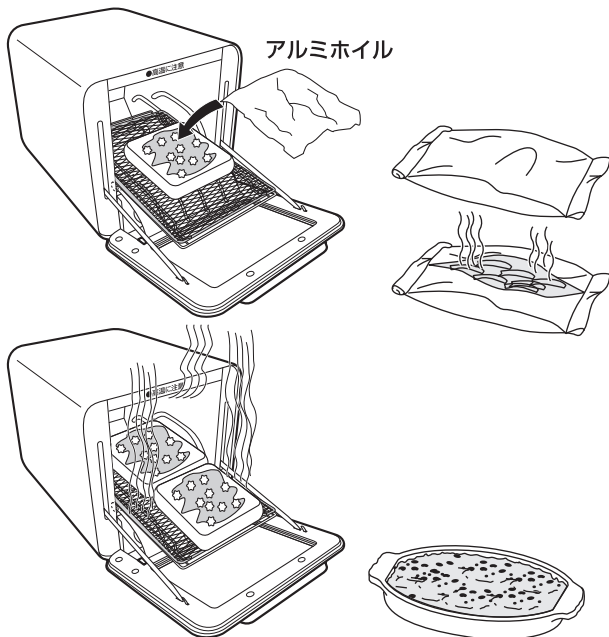
油が飛び散りやすいものは全体をアルミホイルに包んで調理してください。

表面が焦げる時はアルミホイルをかけます。

アルミホイルを開き、焼け具合を見ながら調節しましょう。また、ホイル焼きなども手軽にできます。後片づけも簡単になります。

調理中のドアの開け閉めは控えめに

仕上がりに影響し、時間がかかる上、電気のむだ使いにもなります。



時間を上手に使って

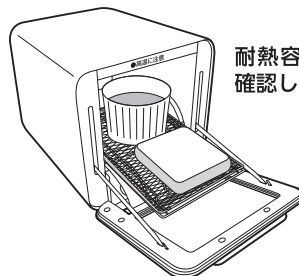
おかずと一緒に加熱します。トーストの焼け具合を見て、焼けたらトーストを先に取り出します。

※必ず耐熱容器をご使用ください。

受け皿を使って

焼き網から落ちやすい大きさ・形がくずれやすいもの（つきたてのもちなど）・具がこぼれるおそれがあるものは受け皿を使用してください。

受け皿にアルミホイルを敷くとクッキーなどが取り出しやすくなります。



耐熱容器であることを確認してください

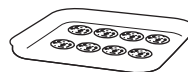


続けて加熱する時は時間を少し短めに

すでにヒーターが温まっていますから、1分位短めにセットして仕上がりを見ましょう。

クッキー作りのポイント

生地は厚さ 5 mm 程度に均一に伸ばし、直径 3～4 cm くらいの小さめの型で抜きます。受け皿に適度な間隔で並べます。



お手入れと保存



警告

- お手入れの際は、本体および付属品が冷えていることを確認し、必ず電源プラグをコンセントから抜く。感電やけが、やけどの原因になります。
- 水につけたり、水をかけたりしない。ショート・感電の恐れがあります。



注意

必ずくず受けトレイを取り付けて使用する。
取りはずしたまま使用すると火災の原因になります。

本体

外側

ぬるま湯か食器用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でから拭きをします。

庫内

くず受けトレイを引き出したあと、ぬるま湯か食器用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭き取り、さらに乾いた布でから拭きをします。

お手入れと保存

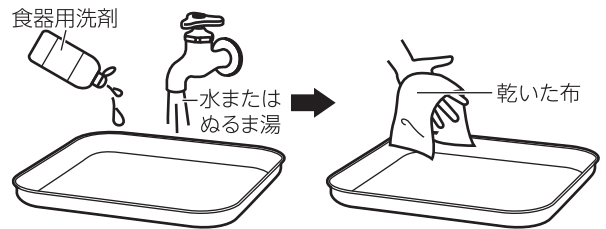
ガラス窓

- 汚れのひどい時は食器用洗剤を入れた水またはぬるま湯で柔らかいスポンジを使って洗い、さらに乾いた布でから拭きをします。
- キズをつけないでください。
(ナイロンたわしやスチールたわしなど硬いものは使用しないでください)
- 強い衝撃を与えないでください。

受け皿とくず受けトレイ

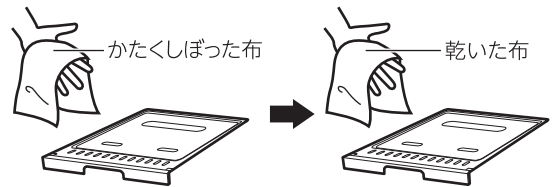
受け皿

- 食器用洗剤を入れた水またはぬるま湯で洗い、乾いた布で水気を拭き取ります。
- たわしや金属性のへらなどを使わないでください。傷がつく恐れがあります。
- 受け皿が熱いときは、水で急激に冷やさないでください。変形する恐れがあります。



くず受けトレイ

- ぬるま湯か食器用洗剤に浸してかたくしぼった柔らかい布で拭きとり、さらに乾いた布でから拭きをします。
- お手入れをしたあとは、必ず庫内底部に差し込んでください。



お願い

- 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉（トッププレート以外）などは絶対に使わないでください。
- 化学ぞうきんを使用するときは、その注意書きにしたがってください。
- 本体は水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）

保存のしかた

- お手入れのあと、よく乾燥させてください。
- ポリ袋などをかぶせ、お買い上げの製品が入っていた箱に入れて、高温多湿を避けて保存してください。

修理・サービスを依頼する前に



警告

修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
温まらない	・タイマーツマミが「OFF」になっている	タイマーを設定してください
	・電源プラグが差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込む
ヒーターが消えたりついたりする	・サーモスタットが働いている	故障ではありません
焼きむらがひどい ※パン等の形状、冷凍の程度により、焼きむらが発生する場合がございます。ご了承ください。	・くず受けトレイが汚れている場合ヒーターの反射熱が食材に当たらないので焼きむらが起きる	くず受けトレイの汚れを落としてください
	・食材の置く位置がズレている	食材を正しい位置においてください
うまく焼きあがらない	・受け皿の使いかたを間違っている	受け皿の使いかたを確かめてください

長年ご使用のオーブントースターはよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客さま相談室にご相談ください。